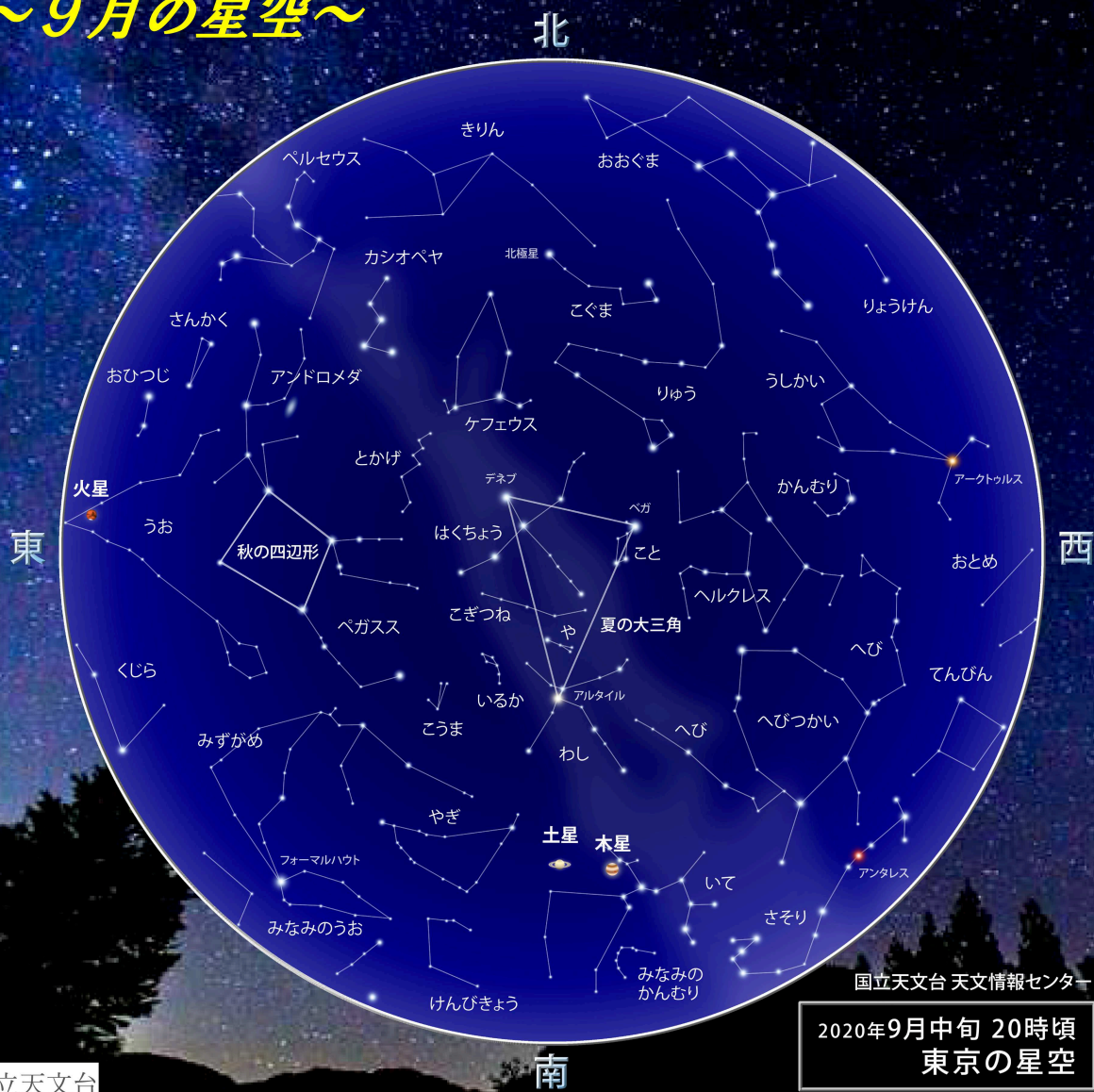


～9月の星空～



国立天文台 天文情報センター

2020年9月中旬 20時頃
東京の星空

© 国立天文台

～注目の星たち～

- ・ 2日……満月
- ・ 17日……新月
- ・ 22日……水星とスピカが接近

☆今月のおはなし☆

皆さんこんばんは！8月はペルセウス座流星群がありました、観察できましたか？
少年自然の家では、雲がほとんど出ていなくて観測するには最高の天気でした(^◇^)
今月からギラギラした夏の暑さから少しずつ秋のそよ風が感じられるように東の空から秋の代表的な「秋の四辺形」・「ペルセウス座」などが見えてきます。
9月下旬からくじら座に位置する「ミラ」という星が極大光度になるといわれています。ではなぜ「ミラ」が極大光度になるといわれているのか、ミラは「変光星」と言われている星で、日・月によって2等級から10等級と明るさが変わる星なのです。場所はちょうどくじら座の心臓部分に位置していて心臓が動いているように感じます。
今月から木星・土星だけでなく、火星も見えてきますので秋の涼しさを感じつつ、星空を楽しみましょう(*´▽`*)

